



# 美味<sup>おい</sup> しい<sup>い</sup> お話

平成31年 5月

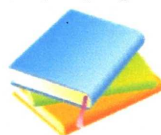


本の中に出てくる食べ物や食材が、  
5/30（木）の給食に登場します。

5/30の<sup>こんだて</sup>献立

手作りピザトースト、  
コーンと芋のスープ、  
大根サラダ、牛乳

紹介した本は  
学校図書館で展示中。  
借りられます！



## 手作りピザトースト



### 『アリクイのいんぼう』

鳩見すた/著 メディアワークス文庫

タイトルだけ見ると、これはいったいどういうお話だろう？と思えますよね。いんぼうは「陰謀」？動物のアリクイが何かよくないことをたか  
らんでいるとか、そういう話かしら？ところが本の表紙はなんともほの  
ぼの。始まりは絵本のようなイラストとともにこんな感じです。「そのお  
店は、用水路と商店街が交差する角に建っています。ドアを開けるとコー  
ヒーのいい香りがするけれど、喫茶店ではありません。（中略）メニュー  
にずらりと並んでいるのは、ミルフィーユから実印まで。ここはおいしい  
ハンコ屋さん。店の名前は『有久井<sup>ありく いんぼう</sup>印房』。」

そう、いんぼうは印房、ハンコを作る工房なのです。

全部で4つの短編が入っていますが、どれも語り手が違います。ピザト  
ーストは2編目。亡くなった奥さんの思い出が詰まった家に一人で暮らす  
のが嫌になり、家を売ろうとするおじいさんのお話。何でもすぐしまい忘  
れて、契約に必要な<sup>いんかん</sup>印鑑が出てこず、有久井印房にやってきました。喫茶  
店兼ハンコ屋の店長が作るピザトーストではとってもおいしそう。そして  
ピザトーストはおじいさんと奥さんの思い出の食べ物でもあるのです。

人がハンコを作る時には事情があります。ちゃんとした印鑑が必要な時  
というのは、人生でかなり重要な出来事が起きた時。有久井印房にも何か  
しら事情を抱えた人たちが不思議なたたずまいのお店に引き寄せられる  
ようにやってきます。そして店長のアリクイさんのつくる食べ物と印鑑が  
彼らの新しい出発を後押しします。そう、なんと店長はもふもふのミナミ  
コアリクイなのです。どうして人間のようにしゃべり印鑑までつくれるの  
か、その事情は謎のままですが…、面白くて優しいお話です。

## 手作りパンをつくりませんか？



牛込一中の給食に「手作りパン」は定番ですね。焼きたて、作り立てのパンはやっぱりおいしい  
です。パンが大好き、自分でパンを作りたいというひとには、おうちによくある材料と道具で  
パン作りにチャレンジできる『ぼくのおやつ』（ぼく/著 ワニブックス）がおすすめです。すぐに  
作れるレシピがいろいろ紹介されています。朝ごはんにもできるトーストのアレンジレシピもあり  
ますよ。フォンダンショコラやバームクーヘンといった、家で出来るの？と思うようなお菓子もフ  
ライパンで作っていて、休みの日にチャレンジできそうなレシピになっています。